

会 議 録

(1 / 6)

会議の名称	令和8年度 第1回 川越市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会		
開催日時	令和8年7月21日（火） 午後2時30分 開会 ・ 午後3時55分 閉会		
開催場所	川越市役所本庁舎7階 7AB会議室		
議長（委員長・会長）氏名	堀 満		
出席者（委員）氏名 （人数）	飯島 希、米原 民子、山下 正雄、本田 利夫、畑 武志、 服部 孝、手塚 俊雅、西貝 俊哉、守岡 信一、飯田 敦、 早川 美彦（11人）		
欠席者（委員）氏名 （人数）	中島 眞利子、中村 金造、岡野 一明、男澤 聡子、 波田、泰明、大津留 寿弥 （6人）		
事務局職員 職 氏 名	こども未来部 こども未来部 こども育成課 同 同 学校教育部 教育指導課 学校教育部 教育指導課	部 長 課 長 副主幹 主 査 副課長 指導主事	佐藤 利貞 依田 光司 富山 隆史 三好美由紀 菅原 元気 畑村 大樹
会議次第	1 開 会 2 議 題 (1)川越市におけるいじめ問題について ①川越市における令和7年度のいじめ問題の状況について ②令和8年度におけるいじめ問題に対する取組状況について (2)青少年育成担当事業について ①こどもの居場所づくり事業について ②少年補導員の活動状況について ③青少年悩みごと相談の状況について (3)その他 3 その他 4 閉 会		

配 布 資 料	資料 1 令和 7 年度のいじめ問題の現状について 資料 2 令和 8 年度における主な取組について 資料 3-1 3-2 いじめの初期対応 資料 3-3 3-4 教職員対象研修資料 資料 4 こどもの居場所づくり事業について 資料 5 プレーパーク実施概要 資料 6 川越市少年補導員の活動状況について 資料 7 青少年悩みごと相談の状況について
---------	--

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局 (こども育成課)	開会に先立ち、こども未来部長から人事異動等に伴う変更のあった委員へ委嘱書の交付と各委員・事務局から自己紹介。
委員	1 開 会 2 会長の選出 堀委員を推薦する。 【質疑応答・意見】 特になし。堀委員を会長とすることで承認。
事務局 (教育指導課)	3 議 題 (1) 川越市におけるいじめ問題について ①川越市における令和7年度のいじめ問題の状況について (事務局より、資料1に基づき説明)
委員	【質疑応答、意見】 いじめの解消率が特別支援学校は100%となっていて、小学校、中学校は100%に達していない。令和8年度も解消率100%に向けて対応していくのか。
事務局 (教育指導課)	解消率100%に向けて対応を行っている。
委員	いじめの認知件数について、第3回調査とあるが、表の中の数字は、3回合計の数字なのか。
事務局 (教育指導課)	第3回は学年末の調査となるため、1年間の結果となる。
事務局 (教育指導課)	②令和8年度におけるいじめ問題に対する取り組み状況について (事務局より、資料2、資料3－1～4に基づき説明)

事務局 (こども育成課)	【質疑応答・意見】 特になし。 (2) 青少年育成担当事業について ①こどもの居場所づくり事業について (事務局より、資料4・5に基づき説明)
事務局 (こども育成課)	【質疑応答、意見】 特になし。 ②少年補導員の活動状況について (事務局より、資料6に基づき説明)
事務局 (こども育成課)	【質疑応答、意見】 特になし。 ③青少年悩みごと相談の状況について (事務局より、資料7に基づき説明)
委 員	【質疑応答、意見】 各年の件数が出ているが、市が悩みごと相談をしているということで、相談の効果や解決を追っているのか。
事務局 (こども育成課)	相談後の状況について追いかけてはいない。
事務局 (こども未来部長)	青少年悩みごと相談は、匿名性が高く、だれでも気軽に相談できる。学校以外の相談の窓口として設けている。 相談の入口として、今回はこれだけの人が利用している。青少年悩みごと相談はそのような入口として必要であるということを示している。
議 長	(3) その他 先ほど少年補導員についてあったが、現状について何かあるか
委 員	地域を回っていてもこどもを見ない。学童に遅くまで行っている子が多い。こどもを見かけてもゲームをしている。昔と違ってさみしさを感じる。

委 員	プレーパーク提案型協働事業としてやっているが、補助金の期間が決まっている。今後市として、どのような方向性を考えているのか。
事務局 (こども育成課)	4 回中 3 回は市の直営で現在は行っている。令和 9 年度以降は、提案型協働事業を行っている団体への協働委託を検討している。
委 員	全体話を聞いて、家庭の問題が不十分かと感じた。家庭のありようを問題にしていけないといけない。この場で検討するものではないかもしれないが、家庭を巻き込んだ施策を検討してもいいのでは。
議 長	小中高の校長先生に伺いたい。SNS やトクリュウのトラブルに巻き込まれる事案やきざしなどあるのか。
委 員	30 年くらい前は生徒のトラブルは、たばこや飲酒だったが、今は 8 ～ 9 割は SNS がらみ。 入学式でも説明をしているが難しい。親が契約者だが、こどもに権限を与えすぎている。
委 員	小学校でも SNS のトラブルはある。ルールづくりは家庭で話し合う必要がある。学校でも情報モラルの学習を行っていく必要があると感じている。
委 員	トクリュウについて情報はないが、かつて勤務した学校で関わった事案があった。巻き込まれないように専門家に話を聞くなど、やった方がいいのかと思っている。凶悪犯罪の手先にならないように注意していきたい。
委 員	SNS はトクリュウや特殊詐欺につながる。パスポートは取りやすくなったので、危ない。 闇バイトに中高生が関係している。夏休みに入って親が忙しいため、警察として心配である。少年犯罪の検挙、補導件数は増加傾向にある。
議 長	議長の任を解かせてもらう。
事務局	3 その他 委員の皆さんの任期は、令和 9 年 9 月 30 日まで。次回の

(こども育成課)	協議会は、年明け 1 月頃を予定している。 4 閉会
-----------------	--